

中央小だより

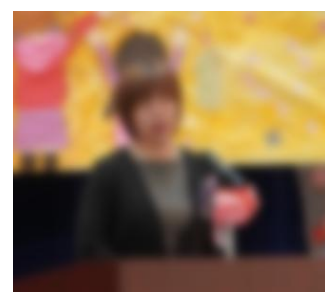
学校と家庭と地域をつなぐ

稚内中央小学校 学校だより

学校HP



QRコード



雪解けの水が「お待たせしました」と言わんばかりに音を立てて流れ出す今日この頃、ふきのとうがそっと顔を出し、鹿の忘れ物や足跡が春の訪れを静かに知らせてくれます。そんな希望に満ちた季節に、本校は地域の皆様の温かいご支援により、節目となる六十年目を迎えています。四月八日には、第六十回目の入学式を晴れて挙行することができ、二十名の新一年生が大きなランドセルを背負って校門をくぐってきました。少し緊張した面持ちではありましたが、元気いっぱいのお返事に、私たち教職員は自然と笑顔に。愛らしさと頼もしさに心が温まり、これからの成長への大きな期待を抱きました。

また、進級した子どもたちも、新しい教室、先生、そして後輩の存在がモチベーションになっているのか、より引き締まった表情を見せています。春の息吹に背中を押されながら、教職員一同も気持ちを新たに、力を合わせて新年度をスタートしています。

私事となりますが、私自身も今年は学校と同じ年、一つの節目を迎えます。同時に我が子も義務教育を終える年となります。こうして公私ともに教育に長く関わってきた中で改めて感じるのは、『学校』という場の尊さです。先生に導かれ、仲間と共に学び、過ごす日々の中で、子どもたちは大きく育ちます。

一方、我が家が特別かもしれませんが、家庭での子育てには難しさを感じます。親がどんなに思いを込めて「こうするといいいよ」と伝えても、なかなか響かない。つい甘くなってしまうし、子どもも甘えてくる。でもそれが親子という関係なのだと思います。だからこそ、学校の先生や地域の皆様といった“家族以外の大人”の存在がとても大きいのです。そうした他者からのひと言は、不思議なくらい素直に心に届き、行動が変わる――そんな場面を、何度も目にしてきました。子どもたちには、夢や希望に向かって、まっすぐに突き進んでほしい。そのために、私たち大人がそれぞれの立場で声をかけ、見守り、支えることが大切なのだと思います。

また、伸び続ける人の共通点は、「人の話を聞く力」があること。自分の考えだけで動くのではなく、他者から学び続ける姿勢を持つことが、未来への大きな力になります。そうした力も、学校や地域、社会との関わりの中で育まれていくのではないのでしょうか。子育ては、家庭だけで完結するものではなく、学校や地域の力が加わることで、子どもたちの可能性は何倍にも広がります。それぞれの立場からかける言葉や励ましが、子どもたちにとっての大きな支えとなっていくことを、我が子を通して実感と感謝を覚えていきます。

子どもたちは、地域の宝物です。その子どもたちが夢を持ち、成長し、未来へと羽ばたいていく姿を見守ることは、私たち大人にとって何よりの喜びです。中央小学校 開校六十周年という節目の年にあたり、稚内市の「子育て運動」の理念を胸に、北地区が一丸となって子どもたちの今と未来を支えていけることを心から願っております。

校長 川原 修子

新入生のみなさん 中央小学校へようこそ

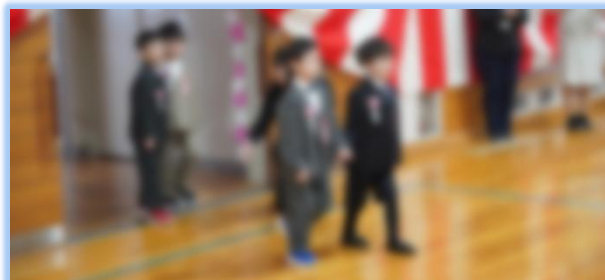


春の訪れと共に、四月八日（火）、第六十回稚内中央小学校入学式を挙行しました。来賓の皆様、保護者の皆様と在校生の拍手に包まれながら体育館へ入場してきた一年生の表情は、これからの中央小学校での楽しい毎日に胸をふくらませ、キラキラと輝いていました。元気いっぱいのお返事をした新入生二十名は、大変立派でした。

翌週には校内探検や初めての給食など少しずつ学校に慣れる取組を行い、上級生のお兄さん・お姉さんによる「一年生と仲良くなろう週間」で、いろいろな遊びを通して学校や集団行動のルールを学ぶこともできました。

今後も、新入生・在校生の成長を全職員でサポートして参ります。

本年度も保護者の皆様、地域の皆様の本校教育活動への変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



稚内中央小学校

職員紹介

1年

習熟・TT
柳 智 治

1年担任
竹内彩乃

ぼくら担当
伊藤久恵

2年

習熟・TT
柳 智 治

2年担任
千葉あかり

支援員
玉澤有美

ぼくら担当
永井久美子

ぼくら担任
伊藤久恵

3年

外国語専科
川島拓也

3年担任
寺井あかね

支援員
坂本なみ子

国語習熟・TT
眞部陽子

ぼくら担任
佐久間久美子

算数専科
蛇川悠也

4年

外国語専科
川島拓也

4年担任
中田 優

ぼくら担任
齊藤 緑

算数専科
蛇川悠也

ぼくら担任
佐久間久美子

国語習熟
眞部陽子

5年

理科専科
嶋野和彦

5年担任
室井美由喜

ぼくら担任
佐久間久美子

外国語専科
川島拓也

算数専科
蛇川悠也

国語 TT
眞部陽子

6年

算数専科
蛇川悠也

6年担任
梅原恭平

国語習熟
眞部陽子

外国語専科
川島拓也

理科専科
嶋野和彦

支援員
高橋 香

環境整備員
駒本幸子

教頭
杉本 旬

主幹教諭
嶋野和彦

養護教諭
笠松聖梨

校長
川原修子

事務職員
東海林 滯

スクールソーシャルワーカー
谷口 明 美

学校用務員
若林一志 齋藤敏之

図書協力員
山田亜沙美

給食配膳員
奥平由紀子 安田和恵

交通安全指導員
中村亜希子 中村由美子

このほかにも

・スクールカウンセラー

・グングン塾

の方にも力をお借りすることになります。

学ば意欲を発揮する
多様な学びの場

中央小学校では、「わかる・できる」
喜び・意欲・自信を育てる授業改革に取
り組めます。

TT指導…複数の先生が教室に入り、
協力して授業を進める指導です。

習熟度別指導…児童の習熟の程度に差
が見られるようになった場合、その習
熟の程度等に応じて編成した学習集団
による指導です。

専科指導（算数・理科・外国語）…九年
間の学びを見通し、算数、理科、外国語
の指導に秀でた教師による指導を三年
生以上で行います。（理科は五・六年）
また、今年度も稚内市の事業として
「グングン塾」を実施します。

五月の予定

一日 (木) 開校記念日

二日 (金) 振替休業日

三日 (土) 憲法記念日

四日 (日) みどりの日

五日 (月) こどもの日

六日 (火) 振替休日

七日 (水) 前期活動委員会②

八日 (木) 避難訓練

九日 (金) 北地区学校間交流

十日 (月) 個人面談③

十一日 (火) 生活リズム調べ（十六日）

十二日 (水) 防犯教室週間（二十三日）

十三日 (木) 個人面談④

十四日 (金) 知能検査（一、三、五年）

十五日 (土) 個人面談⑤

十六日 (日) 防犯教室

十七日 (月) 個人面談⑥

十八日 (火) 花丸教室①

十九日 (水) 前期児童総会
教育実習開始

二十日 (木) 地区子ども会①
集団下校訓練

二十一日 (金) 前期活動委員会③

二十二日 (土) クラブ活動①

二十三日 (日) 花丸教室②

二十四日 (月) CSD特別時間割開始
全校朝会①

二十五日 (火) 第一回「こども会議」

二十六日 (水) 花丸教室③

二十七日 (木) 花丸教室④

二十八日 (金) 花丸教室⑤

二十九日 (土) 花丸教室⑥

三十日 (日) 花丸教室⑦

※詳しい予定は月別行事予定をご覧ください。

予定が急に変更になることもあります。

五月一日（水）から六日間のゴールデンウ
ィークに入ります。交通事故や水難事故等が
心配されます。ご家庭でも今一度、おうちで
の約束や交通ルールについてお子さんとお話
ください。よろしくお願いいたします。